

土砂災害警戒情報発表基準の見直しについて

1. 土砂災害警戒情報発表基準の見直し

取組項目	実施時期	取組機関
・土砂災害警戒情報の検証をし、発表基準の見直しを行い運用を開始する	H31.6まで	彦根地方気象台 滋賀県

取組の流れ		実施機関	実施年度
①	新設定基準に基づき、新たな降雨・土砂災害データを考慮し、土砂災害発生危険基準線(CL)を見直す	彦根地方気象台 滋賀県	H30年度
②	有識者による委員会で検討するとともに、各市町への意見照会や説明会を行う		

土砂災害警戒情報の発表基準について

・土砂災害警戒情報は、2時間後の予測雨量が土砂災害発生危険基準線(CL)を超過した場合に発表する。

今回の土砂災害発生危険基準線(CL)の見直しについて

①パラメータの設定による見直し

夕立などの短時間強雨による土砂災害警戒情報の空振り(予測がはずれる)を軽減するため、土砂災害発生危険基準線(CL)の作成に関わるパラメータを変更し精度の向上を図る。

②平成25年～29年までの災害時の雨量データを考慮した土砂災害発生危険基準線(CL)の見直し